

令和5(2023)年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

Table with 4 columns: 施設名称 (郡山市緑豊園), 施設区分 (事業実施型), 施設所在地 (郡山市日和田町八丁目字堰山1番地), 指定管理者 (社会福祉法人郡山市社会福祉事業団), 指定期間 (2019年4月1日から2024年3月31日まで), 施設所管部課 (保健福祉部障がい福祉課)

Table with 8 columns: 評価項目, 評価基準, 配点(標準点), 指定管理者自己評価, 自己評価コメント, 市評価, 市評価コメント, 特記事項

Section I: 市民の平等な利用の確保. Rows 1-2: 平等利用, 危機管理・事故・災害等への対策・対応. Subtotal: 4 points.

Section II: 施設の効用の最大限の発揮. Rows 3-9: 管理運営方針, 事業実施状況, 広報・PRの実施, 接客態度, 苦情・要望の把握・対応, 市・関係機関・類似施設・地元等との連携, 利用者アンケートへの対応状況. Subtotal: 23 points.

Section III: 管理経費の縮減. Rows 10-11: 帳簿管理・経理, 収入確保・支出の適正化等、予算の執行状況. Subtotal: 8 points.

Section IV: 管理を安定して行う人的、物的能力その他経営上の基盤. Rows 12-14: 人員・研修体制, 収支状況, 連絡調整. Subtotal: 11 points.

Section V: 適切な施設の維持管理. Rows 15-21: 施設・設備の保守管理, 安全の確保, 清掃・衛生・美観維持, 備品の管理, 持ち込み物品等の管理, 法令等遵守, 個人情報保護. Subtotal: 20 points.

Section VI: 雇用及び地域経済への配慮. Rows 22-23: 雇用・労働条件への配慮, 地域経済への配慮. Subtotal: 4 points.

Section VII: その他. Rows 24-26: 活動指標, 成果指標, 指定管理業務への姿勢. Subtotal: 6 points.

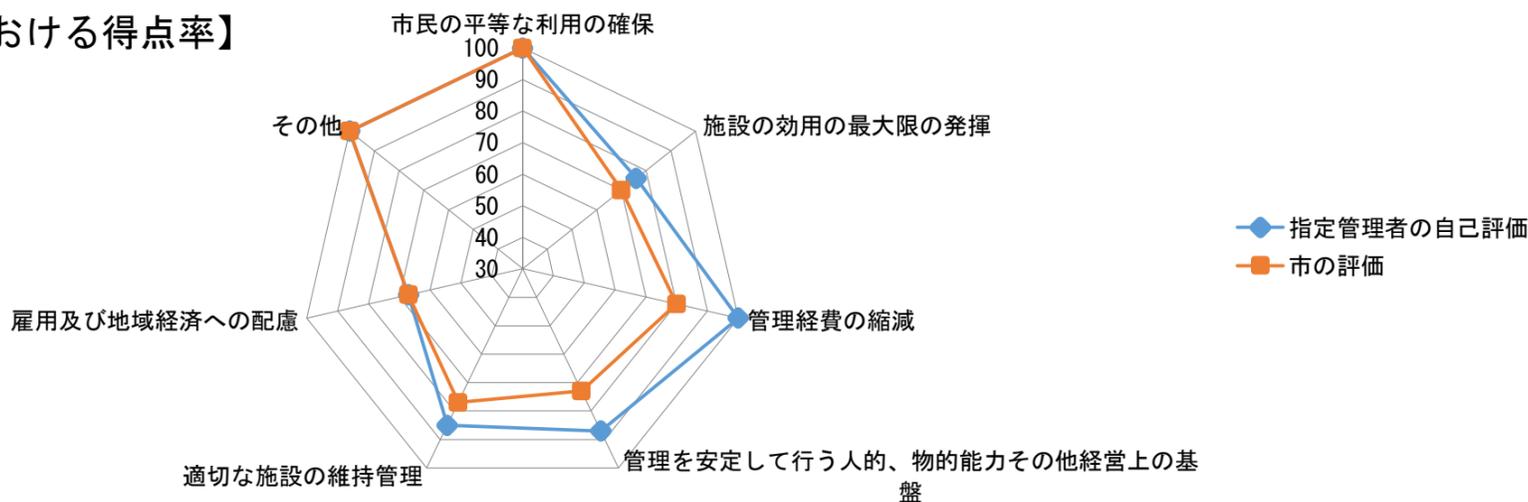
合計点: 100 (標準点), 84 (自己評価), 76 (市評価)

	実績					合計
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	
指定管理料 (千円)	10,957	8,361	8,571	9,115	5,110	42,114
利用料金収入 (千円)	50,756	47,393	49,815	48,119	48,246	244,329
利用者数 (人)	7,210	6,645	7,036	6,843	6,925	286,443
二次評価 (市の評価)	B <sup>+</sup>	B	B <sup>+</sup>	B	B <sup>+</sup>	
備考						

サービス向上対策

・紙器班～作業種の拡大、単価交渉・農芸班～野菜の多品種栽培、花卉の栽培、除草、収穫等の請負作業の拡大・施設外就労～農福連携への積極的な取り組み  
 ・土曜登園の実施～4月花見会5月福島県障がい者スポーツ大会への参加6月開成山公園散策7月コミュニティ福島見学8月こおりやま文学の森見学9月日帰り旅行(栃木県方面)10月ふれあいピックへの参加11月三春の里にて芋煮会12月郡山スペースパーク見学1月新年会(郡山ビューホテル)2月節分3月招待ポーリング大会。利用者自治会・健康診断・避難訓練・販売会・広報誌の発行

【各評価区分における得点率】



【一次評価(指定管理者による自己評価)】

評価	点数	評価内容
A	84	<p>【総合評価(評価できる点等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者一人一人のニーズを大切に、個別面談や支援会議等を通して、作業適正や今後の展望を把握し個別支援計画を作成するなど、個々の能力に応じた利用者主体の支援に取り組んでいる。</li> <li>作業意欲、作業技術の向上と工賃向上を目的とした農福連携を中心とした施設外就労に積極的に取り組んでいる。</li> <li>関係機関と連携し新規作業を開拓し取り入れることで、利用者の作業に対するモチベーションを高めている。</li> <li>新型コロナウイルス等の感染症対策にしっかり取り組み作業に取り組める環境作りに努めた。</li> </ul> <p>【改善のための行動計画への対応状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>更なる利用者の作業適正の把握に努め、個々の能力に応じた利用者主体の支援に取り組み作業効率を上げる。</li> <li>工賃向上のために、関係機関と連携し施設外就労に継続して取り組み、利用者の工賃アップを目指す。</li> <li>新規利用者を広く募集し、作業内容を理解していただき、利用者の利用率を上げる。</li> <li>広報活動にも積極的に取り組み、販売場所も開拓していく。</li> </ul>

【二次評価(市による評価)】

評価	点数	評価内容
B <sup>+</sup>	76	<p>【総合評価(評価できる点等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の特性に応じた丁寧な情報共有と適切な支援により、個々の能力向上に努めている。</li> <li>積極的に施設外就労を行い、サービスの質及び工賃の向上に繋がる取組みを実施している。</li> <li>利用者の意欲向上のため、関係機関との連携や新規作業の導入などの工夫がみられる。</li> <li>感染症対策を徹底し、適切な環境整備に努めている。</li> </ul> <p>【改善のための行動計画への対応状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の能力に応じた支援に取り組み、作業効率の向上に努めている。</li> <li>関係機関と連携した施設外就労や販売場所の開拓など、工賃向上に向けた取組みがみられる。</li> </ul>

【指定期間全体を振り返っての総括評価】

	プラス評価となる点	マイナス評価となる点
指定管理者による評価 (一次評価)	<ul style="list-style-type: none"> <li>工賃向上への取り組みのため紙器班、農芸班ともに新規作業を取り入れた。</li> <li>利用者増へ向けて、相談支援事業所、支援学校と連携して取り組んだ。</li> <li>施設外就労の就労先企業を増やして工賃アップに取り組んだ。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>利用者の多様化により、生活介護事業所と併用する利用者が増えたことと、長期に入院する利用者もいて、思うように利用率が上がらなかった。</li> <li>新型コロナウイルス感染症が拡大したことにより、業者からの作業量が減ってしまったことで作業収入に大きな影響が及んだ。</li> <li>帳簿やケース記録等の量が多くなり、保管場所を確保することが難しくなっている。</li> </ol>
市による評価 (二次評価)	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規作業の導入や利用者の特性に応じた適切な支援により、工賃や個々の能力の向上に努めた。</li> <li>関係機関との連携を図り、利用者の増加へ向けた工夫がみられた。</li> <li>新たな施設外就労を開始し、加算算定による収入増加のほか、販売会や農福連携事業への積極的な参加など、サービスの質及び工賃の向上に繋がる取組みを実施した。</li> </ul>	<p>利用者の多様化や感染症拡大などの外的要因はあるが、今後も、積極的な広報や販売場所の開拓など、さらなる工賃向上の取組みを進める必要がある。</p>